

継続学習制度認定講座
建コン・測量系CPD 5単位相当
CPDS 6単位相当

※決定次第Webサイトに公開致します。

開催概要

道路橋法定定期点検が二巡目を迎え、インフラメンテナンスが本格化しておりますが、現場では、予算や担い手の面で多くの課題を抱えております。当セミナーでは、専門家・トップランナーが課題解決の取り組みについて、事例を交えて紹介。行政の取り組み、橋梁点検や補修の際に必要な知識、メンテナンスサイクルを考えた最新の維持補修法や考え方などを専門家よりお伝え致します。現場でメンテナンスに関わる、実務者にこそ聞いていただきたい内容を網羅しました。ご多忙とは存じますが、万難を排してご参加下さい。スタッフ一同お待ちしております。

日時

2020年 7月9日(木) 9:50~17:00
(令和2年) (受付開始9:20)

会場

長野県自治会館 2F 大会議室

定員

申し込み順 100名 ※新型コロナウイルス感染防止対策のため、定員273人会場を縮小して開催

参加費

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 共催団体所属者 | 税込7,700円 |
| 2. 市町村道路管理者、防災担当者 | 税込7,700円 |
| 3. 購読者(新建新聞、新建JOHO) | 税込8,800円 |
| 4. 一般受講者 | 税込11,000円 |
| 5. 優待受講券 | お一人様1枚 |

申込締切

7月6日(月)17:00

●共催／(一社)建設コンサルタンツ協会関東支部長野地域委員会、(一社)長野県測量設計業協会 ※予定
●後援／(一社)長野県建設業協会、長野県コンクリート補修・補強協会、長野県土木施工管理技士会 ※予定

■お問い合わせ:新建新聞社 建設メディア事業部 営業企画課 セミナー事務局 TEL 026-234-1118 FAX 026-235-8386

土木インフラセミナー
橋梁長寿命化編
橋梁メンテナンスの最新技術!現場省力化で乗り越えろ

《新建新聞社 セミナー開催方針》

新建新聞社では、政府・長野県・開催地域が定めている最新のイベント開催判断基準に基づき対応・対策を進めております。本セミナーは参加者を会場定員の5割以下として実施いたします。このほか、室内換気や消毒などの感染予防対策を徹底して開催。ただし、今後の感染拡大状況によっては、急遽中止とする場合もございます。その際は、速やかに改めてご案内いたします。

講演内容・
申込方法は
裏面をご覧ください

～橋梁メンテナンスの最新技術、現場省力化で乗り越えろ～

Session1 9:50～10:40

『長野県における橋梁点検の現状と課題』

公益財団法人長野県建設技術センター 理事長／油井 均氏

2巡目を迎えた、長野県における橋梁点検の状況等について総括するとともに、今後の課題や平成30年度からスタートさせた信州橋梁メンテナンス支援協会による『信州橋梁MAE制度』の養成プログラム等の取り組み状況について解説する。

Session2 10:50～12:00

『道路橋構造物の複合劣化と対策について』

金沢大学 名誉教授／鳥居 和之氏

道路橋床版のコンクリート複合劣化について、要因などについて事例を交えて解説する。また、高耐久プレキャスト床版などの対策手法について紹介する。その他、コンクリート構造物の点検・診断・補修などの各パートに必要な要素について説明する。

昼食休憩

Session3 13:00～14:00

『先行床施工式フロア型システム吊足場「クイックデッキ」について』

日線産業株式会社 クイックデッキ事業部 取締役事業部長／鈴木 正人氏

建設業における「メンテナンス時代」到来に際し、あらゆる現場様へ安全で、安心な作業空間を提供できる「クイックデッキ」を紹介する。

Session4 14:10～15:00

『高速道路における橋梁定期点検「点検手法の現状と今後」』

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社 橋本道路技術事務所 副所長／毛利 俊二氏

高速道路における橋梁定期点検方法について現況と課題を解説するとともに、この課題解決の1つである点検支援技術の紹介を行う。

Session5 15:10～16:00

『三井住友建設の橋梁のアセットマネジメントに関する技術』

三井住友建設株式会社
土木本部 土木技術部 リニューアル技術グループ 課長／清水 宏一郎氏

三井住友建設は、平成31年1月に、今まで培ってきたアセットマネジメント技術が認められISO55001を総合建設会社として初めて取得した。九千回を超える自主点検の実施やそのデータ管理、点検や補修・補強技術など当社独自のアセットマネジメント技術について紹介する。

Session6 16:10～17:00

『橋梁リニューアル工事に向けた技術開発とその事例』

株式会社大林組 生産技術本部 橋梁技術部 部長／大場 誠道氏

RC床版の劣化が限界に近い事例が増え、全国で床版取替工事が進んでいる。床版取替工事は交通規制を伴うことから、規制期間を短縮できる工法が求められている。こうした背景をもとに開発した大林組の工法と事例を紹介する。

■申込はセミナー専用サイトから
<https://shinken-eventandseminar.jp/archives/2022>

新建イベント

検索

ケータイ、
スマホから➡

申込方法

- ①記載のURLから申込サイトにアクセスし、受講登録を行ってください。
- ②登録完了後、セミナー事務局より受講料のお支払いに関する案内メールが送信されます。お手数ですが記載する指定振込先に受講料のご入金をお願いいたします。
- ③入金確認が取れましたら、受付票をメール送信させていただきます。

注意

- ※受講者の変更がある場合は、開講3日前までに事務局までご連絡ください。また、ご入金後のキャンセルは原則お受けしておりません。やむを得ず欠席される場合、受講料は返金いたしかねますので何卒ご了承ください。
- ※受付票はセミナー当日、受付にご提出ください。

会場案内図



※駐車場に限りがございます。お越しの際はできるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。

学習履歴申請(受講証明書)について

- 当セミナーでは、継続学習制度別に受講証明書を発行させていただきます。詳しくはご入金確認後送付の「受付票」でご確認ください。

お問い合わせ

新建新聞社 建設メディア事業部 営業企画課 セミナー事務局 TEL 026-234-1118 FAX 026-235-8386